

第5次母子保健計画健康指標結果と評価

資料2

	第5次当初(H27)	第5次結果(R2)	評価
* 低出生体重児対策(リスクに着目した項目に対する対策)			
低出生体重児の状況	31件(11.1%)	30件(12.2%)	/
超低出生体重児(1,000g未満)	1件(3.2%)	1件(3.3%)	/
極低出生体重児(1,000~1,499g)	3件(9.7%)	1件(3.3%)	/
低出生体重児(1,500~1,999g)	8件(25.8%)	6件(20.0%)	/
低出生体重児(2,000~2,499g)	19件(61.3%)	21件(73.3%)	/
◎高血圧、糖尿病、腎疾患の現病歴と既往歴			
◎妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病の既往			
◎低出生体重児出産歴			
○過度の貧血、難病等の妊娠にリスクのある疾病			
◎非妊娠時肥満(BMI30以上)	23人(7.62%)	10人(4.59%)	/
健康指標: ○非妊娠時やせ(BMI18.5未満)の減少	61人(20.19%)	40人(18.35%)	◎
身長150cm未満	18人(5.7%)	10人(4.59%)	/
◎40歳以上の妊婦	6人(1.91%)	6人(2.75%)	/
○35歳以上の初産婦	25人(7.96%)	53人(24.31%)	/
20歳未満の妊婦	5人(1.59%)	5人(2.29%)	/
◎喫煙妊婦	3人(0.96%)	2人(0.92%)	/
○家庭内受動喫煙(換気扇下・家の中・決めていない・車の中)	36.6%	34.5%	/
◎多胎妊娠	5人(1.59%)	1人(0.46%)	/
* 妊娠期からの母親の生活習慣病予防対策			
母親の生活習慣病予防対策			
* 子どもの生活習慣病予防対策			
・低出生体重児の健康管理			
・3歳児健康診査尿検査			
・食塩適量摂取指導			
・肥満傾向児への対策			
健康指標: 小学5年生の肥満傾向児の割合の減少	5人(1.56%)	12人(4.41%)	■※
* 子どもの健全育成(からだをつくる、脳をつくる)			
全体: 体をつくる、脳をつくる			
1) 栄養	○成長・発達に必要な栄養が摂取できる		
2) 運動(身体発達)	○成長・発達に必要な運動ができる		
3) 社会性	○成長・発達に必要な体験ができる(社会性を促す体験等)		
4) 生活リズム	○生活リズムが整った生活を送れる		
5) 排泄の自立	○適切な時期に排泄自立ができる		
6) 口腔の健康	○う歯予防		
健康指標: 3歳児のう歯のない児の増加	262人(90.34%)	227人(92.65%)	◎
健康指標: 学童期の1人平均う歯数の減少	0.46本	0.62本	■

※小学5年生の肥満傾向児については、平成28年度より評価方法が異なるため、比較ができない。

H28結果は11名(3.40%)であり、増加しているため■とする。

◎ 改善傾向 △ 変わらない ■ 改善が見られない